

Hyogo大好き!

4号
2019年
秋号

兵庫県議会議員

相崎 佐和子

県政活動ニュース



topics

- ▶ これからも改革を! ～兵庫県の財政～
- ▶ いよいよ建て替え?! ～兵庫県庁～
- ▶ 委員会では何をしているか? ～委員会報告～

県の政治、どんなことをしているのか?

県議会議員になって約5ヶ月（当選からは約7ヶ月）。市議会との違いに新鮮な驚きを感じながら、伊丹のため兵庫のためにと張り切って活動する毎日です。

さて、市民の方からよくご質問いただくのが「“県政”って何をしているのか分からない!」ということ。確かに、“国政”は外交や経済など国家の存立にかかわる事柄、“市政”は学校や介護など実際の生活に密着している事柄であり、どちらもイメージしやすいところ。それに比べて“県政”は、イマイチ分かりづらく、何をやっているか見えづらいところでは。

では“県政”は何をしているのか? 「広域的」「先進的」「補完的」な事柄です。「広域的」は、対象が広くて県域に渡り、県が担うことで効率

性や公平性が向上する事柄です。例えば河川や道路の管理など。また医療や防災なども県が総括役として取り組むべき事柄です。「先進的」は、高度なスキルや専門的な知識を要するなど、人的・財政的に一定のパワーが必要な事柄です。各市町で取り組むには負担が過大であれば必要な事柄について、県が担う責任があります。「補完的」は、市町が実施する政策に補助金を支出したりする事柄です。市町の下支えや調整も県の役割です。

分かりにくいと言われる県政ですが、私たちの課題を解決する上で、実は多く関わっているのです。お声をお聞かせいただき、国・県・市で連携をして課題解決に取り組み、“誰もが自分らしく生きることができる社会”を創ってまいります。